

省エネ建材型番データベース

対象建材・設備に関する
登録及び運用マニュアル①

【ZEH水準版】

開口部の断熱改修

- ガラス交換
- 内窓設置
- 外窓交換
- ドア交換

目次

●はじめに	-----	2P
●事業スキームとメーカー等の役割	-----	3P
●対象となる建材・設備の基準①～②	-----	4～5P
●対象となる開口部の仕様例①～③	-----	6～8P
●建材・設備の型番登録について①～②	-----	9～10P
●注意事項	-----	11P
●対象製品登録リストの記入見本及び項目説明	-----	12～20P
ガラス【省エネ】	記入見本	13P
	項目説明	14P
内窓【省エネ】	記入見本	17P
	項目説明	18P
外窓【省エネ】	記入見本	19P
	項目説明	20P
ドア【省エネ】	記入見本	27P
	項目説明	28P
●性能証明書について	-----	21～26P

はじめに

- 本書は、ZEH水準のリフォーム支援制度の対象となる建材の製品登録及び、登録後の運用をまとめた「省エネ建材型番データベース事業」のマニュアルです。
- 「省エネ建材型番データベース」の対象となる建材の製品登録は、製造物責任法（PL法）に規定する「製造業者等」が行うものとし、本書では以下、「製造業者等」を「メーカー等」と記します。
- メーカー等のご担当者は、「省エネ建材型番データベース」におけるメーカー等の役割をご理解いただき、建材の製品登録及び、登録後の運用について、ご協力をお願いいたします。

●対象となる建材の一覧

改修・設置工事		建材・設備	
①	開口部の断熱改修	ガラス交換	ガラス
		内窓設置	内窓
		外窓交換	外窓
		ドア交換	ドア
②	外壁、屋根・天井又は床の断熱改修	断熱材（ボード・マット系・畳床用）	
		断熱材（吹込み・吹抜け）	

事業スキームとメーカー等の役割

●事業スキーム

各リフォーム支援制度対象の改修・設置工事は、事前に「省エネ建材型番データベース事務局」（以下、事務局といいます）に登録された建材が、対象となる住宅のリフォーム工事に使用されたことを確認して、補助金が交付されます。

●メーカー等の役割

◎対象製品の登録

- ・メーカー等は、対象となりうる建材の型番と性能を事前に事務局へ申請し、審査を受け、登録する必要があります。
- ・登録された建材・設備は、型番とともに事務局ホームページに対象製品として公表されます。

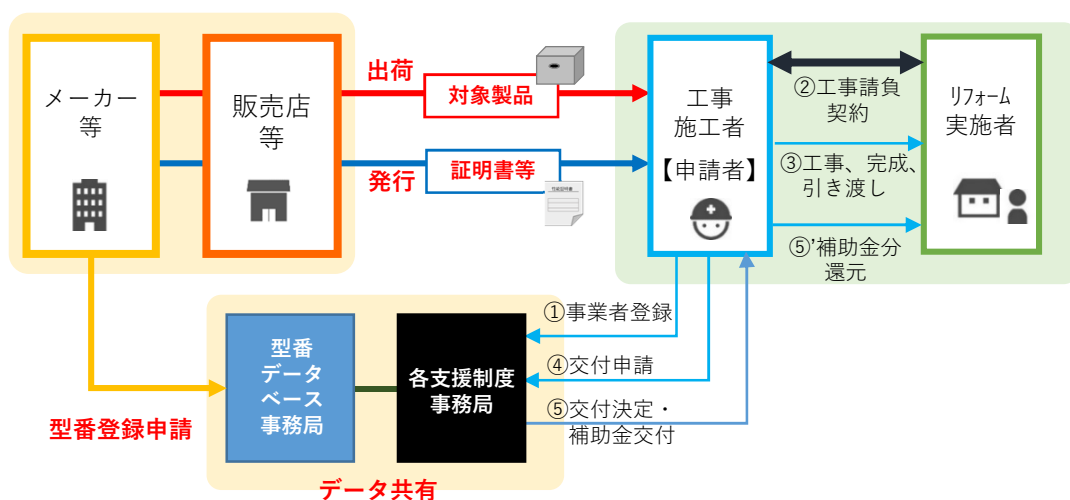
◎証明書等の発行

- ・メーカー等は、対象製品が出荷または設置された際に性能証明書を発行することがあります。性能証明書は、交付申請に必要となる場合があるため発行した際には工事施工者（申請者）に届くようにする必要があります。
- ・本データベースに登録された製品であることの証明は、性能証明書の発行以外にもありますので、型番を使用する各事業のマニュアル等を参照してください。

◎社内・事業者間での情報共有及び周知

- ・メーカー等は、社内関係各所及び自社製品を扱う流通事業者、卸業者、工事施工者等が、対象となる製品や型番を認識できるよう情報を提供するとともに、正しい証明書（製品ごとに指定されている性能証明書、納品書など）の発行手続きや必要性について周知する責任があります。

◎事業スキームイメージ



対象となる建材・設備の基準①

●開口部の断熱改修基準

- ・改修後の開口部の熱貫流率※1が、ZEH仕様基準※2の基準値以下となるよう行う次のイ、ロ、ハまたは二のいずれかに該当する断熱改修を対象とします。
対象となる開口部の窓・ドア等の仕様例については、表1、表2をご確認ください。

- イ. ガラス交換（既存窓を利用して、複層ガラス等に交換するものをいう。）
- ロ. 内窓設置（既存窓の内側に、新たに窓を新設するもの、及び既存の内窓を取り除き、新たな内窓に交換するものをいう。）
- ハ. 外窓交換（既存窓を取り除き、新たな窓に交換するもの、及び新たに窓を設置するものをいう。）
- ニ. ドア交換（既存のドアを取り除き新たなドアに交換するもの、及び新たにドアを設置するものをいう。）

※1 令和4年4月に更新された国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「2.エネルギー消費性能の算定方法2.1算定方法 第三章 暖冷房負荷と外皮性能 第三節 熱貫流率及び線熱貫流率 5.部位の熱貫流率 5.2 開口部に基づき、開口部の熱貫流率は、JIS A 2102-1などによる方法の他、当該窓及びドアの仕様に応じて付録Bで定める熱貫流率の値によることもできます。

※2 社会資本整備審議会建築分科会 建築環境部会 建築物エネルギー消費性能基準等小委員会（国土交通省）及び総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 省エネルギー小委員会 建築物エネルギー消費性能基準等ワーキンググループ（経済産業省）の合同会議において示された誘導仕様基準

対象	地域区分ごとの熱貫流率の基準値 (単位 1 平方メートル1 度につきワット)				
	1～2地域	3地域	4地域	5～7地域	8地域
戸建	1.9	1.9	2.3	2.3	-
共同	1.9	2.3	2.9	2.9	-

- ・本データベースでは、住宅の外皮部分にある開口部に設置する建具のうち、屋外から施錠できる建具をドアとし、それ以外のものを窓とします。
- ・本データベースでは、8地域における日射熱取得率が「窓およびドア0.52以下」または「ガラス0.65以下」の製品を対象とします。
(ZEH仕様基準※2では戸建と共同で異なるが、運用の簡略化のため下表の通り厳しい側に共通化)

対象	8地域における日射熱取得率			
	戸建	共同		本データベース
窓およびドア	0.53	0.52	⇒	0.52
ガラス	0.66	0.65		0.65

対象となる建材・設備の基準②

●開口部の断熱改修基準

- ・本データベース（ZEH仕様基準）のガラス交換においては、下表に示す建具の仕様に応じたガラス中央部の熱貫流率以下の製品も対象とします。
- ・リフォーム専用ガラスは金属製サッシが前提となります。

対象	サッシ仕様	地域区分ごとのガラス中央部の熱貫流率の基準値 (単位1平方メートル1度につきワット)			
		1～2地域	3地域	4地域	5～7地域
戸建	樹脂・木	1.3	1.3	1.9	1.9
	金属とその他材料の複合	0.99	0.99	1.4	1.4
	金属製	0.54	0.54	1.0	1.0
共同	樹脂・木	1.3	1.9	2.8	2.8
	金属とその他材料の複合	0.99	1.4	2.2	2.2
	金属製	0.54	1.0	1.7	1.7

<参考>

現行省エネ基準（仕様基準）におけるガラス交換において、建具仕様に応じて対象となるガラス中央部の熱貫流率は、以下の通りになります。

対象	サッシ仕様	地域区分ごとのガラス中央部の熱貫流率の基準値 (単位1平方メートル1度につきワット)			
		1～2地域	3地域	4地域	5～7地域
戸建・共同	樹脂・木	1.9	1.9	3.8	5.6
	金属とその他材料の複合	1.4	1.4	2.9	4.4
	金属製	1.0	1.0	2.5	3.9

対象となる開口部の仕様例①

●【表1】 大部分がガラスで構成されている窓等の開口部

建具の仕様	ガラスの仕様		中空層の仕様		性能区分コード
			ガスの封入※1	中空層の厚さ	
樹脂製建具 又は 木製建具	三層複層ガラス	Low-Eガラス2枚	されている	7mm以上	A
				7mm未満	B
		されていない	9mm以上	A	
			9mm未満	B	
		Low-Eガラス1枚	されている	10mm以上	A
				10mm未満	B
	されていない	13mm以上	A		
		7mm以上13mm未満	B		
	一般ガラス	されていない	7mm未満	C	
			12mm以上	B	
	12mm未満	C			
		複層ガラス	Low-Eガラス	されている	8mm以上
	8mm未満			C	
	されていない		11mm以上	B	
11mm未満	C				
一般ガラス	されていない	13mm以上	C		
		13mm以上未満	-		
単板ガラス	-	-	-	-	
樹脂(又は木) と金属の複合 材料製建具	三層複層ガラス	Low-Eガラス2枚	されている	12mm以上	A
				12mm未満	B
		されていない	16mm以上	A	
			8mm以上16mm未満	B	
		8mm未満	C		
			Low-Eガラス1枚	されている	9mm以上
	9mm未満	C			
	されていない	12mm以上	B		
		12mm未満	C		
	一般ガラス	されていない	7mm以上	C	
			7mm未満	-	
	複層ガラス	Low-Eガラス	されている	14mm以上	B
			14mm未満	C	
		されていない	9mm以上	C	
9mm未満			-		
一般ガラス	されていない	11mm以上	-		
単板ガラス	-	-	-	-	
その他 ・金属製建具 ・金属製熱遮断 構造建具 等	複層ガラス	Low-Eガラス	されている	10mm以上	C
			10mm未満	-	
		されていない	14mm以上	C	
	7mm以上14mm未満	-			
	一般ガラス	されていない	厚み問わず	-	
単板ガラス	-	-	-	-	

表中の用語の定義については、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の「2.エネルギー消費性能の算定方法 2.1 算定方法 第三章 暖冷房負荷と外皮性能 第一節 全般」を参照(<http://www.kenken.go.jp/becc/house.html>)

※1 「ガス」とは、アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものをいいます。

※2 国立研究開発法人建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の熱貫流率及び線熱貫流率(窓等の大部分がガラスで構成される開口部)の熱貫流率の表及び付属部材が付与される場合、風除室に面する場合の計算式によります。

対象となる開口部の仕様例②

【表2】 大部分がガラスで構成されていないドア等の開口部

枠の仕様	戸の仕様		ガラスの仕様	中空層の仕様		性能区分コード	
				ガラスの封入※1	中空層の厚さ		
金属製 熱遮断構造	金属製高断熱 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	—	—	A	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	A
					されていない	9mm以上	A
		複層ガラス	されていない	9mm未満	B		
		ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	9mm以上	A
					されていない	9mm未満	B
	複層ガラス				されていない	12mm未満	B
	金属製断熱 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	9mm以上	B
					されていない	9mm未満	C
					複層ガラス	されていない	12mm以上
		ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	12mm以上	A
					されていない	12mm未満	B
					複層ガラス	されていない	厚み問わず
	金属製 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	14mm以上	B
					されていない	14mm未満	C
					複層ガラス	されていない	厚み問わず
		ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	C
					されていない	厚み問わず	C
					複層ガラス	されていない	厚み問わず
	金属製 ハニカム フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	—
					されていない	厚み問わず	—
					複層ガラス	されていない	厚み問わず
		ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	—
					されていない	厚み問わず	—
複層ガラス					されていない	厚み問わず	—
複合材料製	金属製高断熱 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	—	—	A	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	8mm以上	A
					されていない	8mm未満	B
		複層ガラス	されていない	10mm以上	A		
		ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	10mm以上	A
					されていない	10mm未満	B
	複層ガラス				されていない	15mm未満	B
	金属製断熱 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	11mm以上	B
					されていない	11mm未満	C
					複層ガラス	されていない	15mm以上
		ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	15mm以上	A
					されていない	15mm未満	B
					複層ガラス	されていない	厚み問わず
	金属製 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	C
					されていない	厚み問わず	C
					複層ガラス	されていない	厚み問わず
		ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	C
					されていない	厚み問わず	C
					複層ガラス	されていない	厚み問わず
	金属製 ハニカム フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	—
					されていない	厚み問わず	—
					複層ガラス	されていない	厚み問わず
		ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	—
					されていない	厚み問わず	—
複層ガラス					されていない	厚み問わず	—

対象となる開口部の仕様例③

● 【表2（つづき）】 大部分がガラスで構成されていないドア等の開口部

枠の仕様	戸の仕様		ガラスの仕様	中空層の仕様		性能区分コード		
				ガスの封入※1	中空層の厚さ			
金属製 またはその他	金属製 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	—	—	—	B	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	C	
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	C	
		ポストあり	ドア内ガラスなし	—	—	—	B	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	C	
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	C	
	金属製 ハニカム フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	—	—	—	C	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	—	
				複層ガラス	されていない	8mm以上	—	
		ポストあり	ドア内ガラスなし	—	—	—	C	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	—	
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	—	
	金属製 またはその他	ポストなし	ドア内ガラスなし	—	—	—	—	
				ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	—
					複層ガラス	されていない	厚み問わず	—
			ポストあり	ドア内ガラスなし	—	—	—	—
				ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	—
					複層ガラス	されていない	厚み問わず	—
		ポストなし	ドア内ガラスなし	—	—	—	—	
				ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	—
					複層ガラス	されていない	厚み問わず	—
			ポストあり	ドア内ガラスなし	—	—	—	—
				ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	—
					複層ガラス	されていない	厚み問わず	—
ポストあり	ドア内ガラスあり	複層ガラス	されている	厚み問わず	—			
		単板ガラス	—	—	—			
		単板ガラス	—	—	—			

表中の用語の定義については、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の「2.エネルギー消費性能の算定方法 2.1 算定方法 第三章 暖冷房負荷と外皮性能 第一節 全般」を参照(<http://www.kenken.go.jp/becc/house.html>)

※1 「ガス」とは、アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものをいいます。

※2 国立研究開発法人建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の熱貫流率及び線熱貫流率(窓等の大部分がガラスで構成される開口部)の熱貫流率の表及び付属部材が付与される場合、風除室に面する場合の計算式によります。

● 建材・設備の型番登録について①

● はじめて登録する場合（メーカーコード申請）

- 登録申請にはメーカーコードが必要です。はじめて登録申請する際は、メール本文に会社名、担当者名、連絡先、メーカーコード付与を希望する旨明記のうえ、件名を下記の通り記載し、下記メールアドレスにご連絡ください。

窓_メーカーコード付与申請_ABC工業

①建材・設備名

②会社名（株式会社は不要）

省エネ建材型番データベース事務局
建材登録

kenzai@kataban-database.jp

● 型番登録方法

- 省エネ建材型番データベース事務局のホームページより、本マニュアル及び登録様式をダウンロードしてください。マニュアルを読み、本事業に登録するメーカー等の役割をご理解いただいたうえで、登録様式に必要な事項を記入し、必要提出書類と一緒に、下記メールアドレスにご提出ください。
- 登録申請された製品は、審査を経て、事務局ホームページでの公表をもって対象製品となります。審査において、確認、書類不足、不備等がある場合は、事務局または審査委員から連絡する場合があります。また、審査の結果、対象製品として認められない場合は事務局から連絡します。

【登録様式のダウンロード】

省エネ建材型番データベース事業ホームページ
<https://kataban-database.jp/>

【型番登録データの送り先】

省エネ建材型番データベース事務局
建材登録
kenzai@kataban-database.jp

● 型番の附番ルール

- 型番の頭文字をメーカーコードにすること。
- 型番の末尾にLMSのいずれかのサイズを付加すること。
- 型番は製品・性能にかかわらずメーカー内において重複しないこと。

● 型番登録スケジュール

- スケジュールはホームページをご確認ください。

建材・設備の型番登録について②

●登録時に必要な提出書類

No.	書類名	書式		ファイル形式	備考
		指定書式	入手方法		
初回登録時のみ提出【必須】					
1	担当者連絡先シート	事務局指定書式	事務局HPよりダウンロード	Excel	※製品登録に関する担当者情報を記載する書類。
2	問合せ窓口シート	事務局指定書式	事務局HPよりダウンロード	Excel	※工事施工者（申請者）や工事発注者から問合せ窓口情報を記載する書類。 ※問合せ窓口は、事務局のホームページに記載。 ※問合せ窓口を設置しないメーカーは製品登録不可。
登録時に提出（省エネ・防犯・防音性能共通）					
3	製品情報（以下のいずれか1点） A) 製品のカタログ（PDF） B) WEBカタログ（URL） C) 取扱説明書（PDF）		自社作成	左記	※該当資料の証明箇所が分かりやすいように印等すること。 ※要件を証明する際に1つの資料で確認できない場合は、複数の資料を提出すること。（補足資料として機器仕様書、外観図も可）
4	（製品によって以下のいずれか1点） 対象製品登録リスト ・ 様式A1-1～4：開口部 ・ 様式A2-1～3：断熱材	事務局指定書式	事務局HPよりダウンロード	Excel	
省エネサッシにおいて仕様例で該当が確認できない場合					
5	以下いずれか一つ ・ JIS認証取得証明 ・ 性能試験結果報告書等 ・ 自己適合宣言書			PDF	

※WEBカタログを資料として提出する場合は、対象製品がダイレクトに表示されるURLを記すか、対象製品が何ページにあるかを記したメモを付けてください。そうでない場合は、対象製品掲載ページをPDFにして送付してください。
※エビデンスを送付する際は、型番にリンクさせたファイル名を付けてください。
※容量が重いデータ（5M以上）を送付する際は、ストレージサービス等を利用してください。

●登録データ送信時のルール

- ・添付ファイルが多数となる場合は、フォルダにまとめて送信してください。
容量が5Mを超える場合は、ストレージサービス等をご利用ください。

【メールの件名】

ガラス_登録_あいう工業

①

②

① = 建材・設備名

② = 会社名（株式会社、(株)は不要）

【添付ファイル・フォルダ名】

<ファイル名例>

ガラス_対象製品リスト申請様式.xls

①

②

③

④

<フォルダ名例>

【ガラス】AIU_20220715_02.zip

①

②

③

⑤

① = 建材・設備名

② = メーカーコード

③ = 送信日の日付8桁

④ = 書類名

⑤ = 同日内に複数回送信する場合、何個目かを付記

注意事項

●補助対象要件について

本事業の対象になるのは、事務局に型番登録されている建材・設備を、住宅のリフォームに使用した工事です。

(型番登録されていない建材・設備、及びオフィス、ホテル等の業務用建築物に使用した工事は対象になりません。また、新築も対象になりません。)

対象製品を製造・販売するメーカー等が元請けとなり、自社の対象製品を用いて自ら工事をする場合は、本事業の対象となりません。

本事業の対象となる建材・設備は新品に限ります。(中古品不可)

●問い合わせについて

工事施工者（申請者）や工事発注者等から事務局に、対象製品に関する問い合わせ等があった場合は「問い合わせ窓口シート」（登録申請時の提出書類）に記載された問い合わせ先を案内します。

各メーカーにてご対応をお願いいたします。

●メーカー等からのお問い合わせは、下記宛にメールで送信してください。

事務局ホームページに記載されている電話番号は、工事施工者（申請者）や工事発注者等のための問い合わせ窓口です。また、国土交通省へのお問い合わせはご遠慮ください。

kenzai@kataban-database.jp

建材・設備ごとの 対象製品登録リスト

- ガラス
- 内窓
- 外窓
- ドア

【A1-1】

1	2	3	4	5	6	7
メーカーコード	● 製造・輸入 事業者名	● 製品名・製品愛称	● 製品型番	● ガラス サイズ	対象製品リスト 掲載可能日	製品情報の 対外非公表を 希望する
必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)
xx	○○硝子	△△△△	xx□□□□GFS	S	YYYY/MM/DD	
xx	○○硝子	△△△△	xx□□□□GLL	L	YYYY/MM/DD	
xx	○○硝子	△△△△	xx□□□□GEM	M	YYYY/MM/DD	
xx	○○硝子	△△△△	xx□□□□R5S	S	YYYY/MM/DD	
xx	○○硝子	△△△△	xx□□□□R4L	L	YYYY/MM/DD	
xx	○○硝子	△△△△	xx□□□□R6M	M	YYYY/MM/DD	
xx	○○硝子	△△△△	xx2WU□□□□W1L	L	YYYY/MM/DD	
xx	○○硝子	△△△△	xx2W□□□□W6M	M	YYYY/MM/DD	

8	9	10	11	12	13	14	15
備考	ガラス 分類コード	ガラス 仕様コード	● ガラス仕様名	ガラスの仕様 (1~7地域対応)		日射熱 取得率 (8地域対応)	● グレード コード
				中空層厚さ	ガラス中央部 の熱貫流率 [W/(m ² ·K)]		
(任意)	必須	必須	必須	選択必須	選択必須	選択必須	必須
	1	LA	Low-E複層ガラス	-	1.7		GF
	1	FA	複層ガラス	-	3.8		GL
	1	LG	ガス入りLow-E複層ガラス	-	1.4		GE
	2	LA	Low-E複層ガラス	-	3.9		R5
	2	LG	ガス入りLow-E複層ガラス	4mm以上	-		R4
	1	T	単板ガラス			0.65	R6
	1	2WU	Low-E複層ガラス	-	1.5		W1
	2	2W	複層ガラス	-	3.9		W6

● 記入の際の注意事項

製品リストは、電算処理を行いますので記入ルールをよくご確認の上、資料を作成してください。条件に従っていない場合はエラーとなりますのでご注意ください。

注1) 任意項目以外は、原則すべて入力すること。(該当なしの場合は空白で可。)

注2) 数字は半角、英字は半角大文字で記入すること。不要なスペースは入力しないこと。

注3) 入力の起点(●列●行目)を変えず、書式フォーマットの変更(列の削除や追加)は行わないこと。また、行はあけずにつめて入力すること。

注4) 環境依存文字(②、Ⅱ、(株)、(有)、等)を使用しないこと。関数(計算式)、参照・リンク(他ファイル、他シート)等は行わないこと。

・ J I S 製品記号などで環境依存数字が入る場合は、算用数字に置き換えること。

注5) 製品リストの行が足りなくなった場合は、適宜、行を追加すること。

※先頭に"●"のある項目情報は、HP上で公表を行う。

● 修正時の注意事項

注1) 製品登録完了後に万が一修正が発生した場合は、修正部分の項目セルに必ず色付け(黄色)をし、修正部分分かるようにして再提出すること。

- ※型番・符番ルール：①型番の頭文字をメーカーコードにする
 ②末尾から2・3文字の2桁はグレードコードとする。
 ③末尾にLMSのいずれかのサイズを付加

xx○○○GFL
① ② ③

項番	項目名	型	最大文字数	必須/任意	項目説明	HP公表																																																																			
1	メーカーコード	半角英数大文字	3	必須	決められた所定のものを入力すること。																																																																				
2	製造・輸入事業者名	文字	60	必須		●																																																																			
3	製品名・製品愛称	文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記載すること。 また、二重構造のガラス入り建具（二重窓）の外窓のガラス交換については、製品名、製品愛称の後に"（二重窓外窓リフォーム品）"と記載すること。二重構造のガラス入り建具（二重窓）の内窓のガラス交換については、製品名、製品愛称の後に"（二重窓内窓リフォーム品）"と記載すること。	●																																																																			
4	製品型番	半角英数大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記載すること。 また、二重窓外窓リフォーム品については、メーカーコードの後（3～4桁目）を、"2W"とした製品型番とすること。 二重窓内窓リフォーム品については、メーカーコードの後（3～5桁目）を、"2WU"とした製品型番とすること。なお、二重窓内窓リフォーム品のリフォーム専用ガラスは、内窓メーカーの純正アタッチメント付部材を使用したガラス等を含む。内窓メーカーの純正アタッチメント部材を使用したガラスの製品型番の登録には内窓メーカーが行うこと。	●																																																																			
5	ガラスサイズ (LMS)	半角英数大文字	1	必須	ガラスの大きさは、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>0.1～0.8平米未満</td> <td>0.8～1.4平米未満</td> <td>1.4平米以上</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>M</td> <td>L</td> </tr> </table>	0.1～0.8平米未満	0.8～1.4平米未満	1.4平米以上	S	M	L	●																																																													
0.1～0.8平米未満	0.8～1.4平米未満	1.4平米以上																																																																							
S	M	L																																																																							
6	対象製品リスト掲載可能日	日付	10	(任意)	[6、7について] ※6「対象製品リスト掲載可能日」、7「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。 YYYY/MM/DD ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。																																																																				
7	製品情報の対外非公表を希望する	文字	1	(任意)	非公表：○、公表可能：ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。																																																																				
8	備考	文字	60	(任意)																																																																					
9	ガラス分類コード	半角英数大文字	1	必須	汎用品ガラス・二重窓外窓リフォーム品・二重窓内窓リフォーム品の場合は"1"、リフォーム専用品（アタッチメント付きガラス等）は"2"を記載すること。																																																																				
10	ガラス仕様コード	半角英数大文字	3	必須	ガラス仕様コード、ガラス仕様名は、以下の区分で記入すること。 (1)一重窓のガラス交換 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>ガラス仕様名</th> <th>ガラス仕様コード</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三層複層ガラス</td> <td>3F</td> <td>Low-E有無、Low-E枚数、ガス封入は問わず</td> </tr> <tr> <td>複層真空ガラス</td> <td>3V</td> <td>Low-E有無、Low-E枚数、ガス封入は問わず</td> </tr> <tr> <td>ガス入りLow-E複層ガラス</td> <td>LG</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Low-E複層ガラス</td> <td>LA</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Low-E真空ガラス</td> <td>LV</td> <td></td> </tr> <tr> <td>複層ガラス</td> <td>FA</td> <td></td> </tr> <tr> <td>真空ガラス</td> <td>FV</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単板ガラス</td> <td>T</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	ガラス仕様名	ガラス仕様コード	備考	三層複層ガラス	3F	Low-E有無、Low-E枚数、ガス封入は問わず	複層真空ガラス	3V	Low-E有無、Low-E枚数、ガス封入は問わず	ガス入りLow-E複層ガラス	LG		Low-E複層ガラス	LA		Low-E真空ガラス	LV		複層ガラス	FA		真空ガラス	FV		単板ガラス	T		●																																								
ガラス仕様名	ガラス仕様コード	備考																																																																							
三層複層ガラス	3F	Low-E有無、Low-E枚数、ガス封入は問わず																																																																							
複層真空ガラス	3V	Low-E有無、Low-E枚数、ガス封入は問わず																																																																							
ガス入りLow-E複層ガラス	LG																																																																								
Low-E複層ガラス	LA																																																																								
Low-E真空ガラス	LV																																																																								
複層ガラス	FA																																																																								
真空ガラス	FV																																																																								
単板ガラス	T																																																																								
11	ガラス仕様名	文字	60	必須	(2)二重窓のガラス交換 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>ガラス仕様名</th> <th>ガラス仕様コード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二重窓内窓リフォーム品（内窓のガラス交換）</td> <td>2WU</td> </tr> <tr> <td>二重窓外窓リフォーム品（外窓のガラス交換）</td> <td>2W</td> </tr> </tbody> </table>	ガラス仕様名	ガラス仕様コード	二重窓内窓リフォーム品（内窓のガラス交換）	2WU	二重窓外窓リフォーム品（外窓のガラス交換）	2W	●																																																													
ガラス仕様名	ガラス仕様コード																																																																								
二重窓内窓リフォーム品（内窓のガラス交換）	2WU																																																																								
二重窓外窓リフォーム品（外窓のガラス交換）	2W																																																																								
12	ガラスの仕様 (1～7地域対応の場合)	中空層厚さ	半角英数大文字	10	選択必須	中空層の最小厚さ (mm) を記載すること。 "三層複層ガラス"の場合は、各中空層の合計厚さ (mm) を記載し、備考欄に各中空層厚さ (mm) を記載すること (例：12,12) 。"単板"の場合は「0」と記載すること。																																																																			
13		ガラス中央部の熱貫流率 [W/(㎡・K)]	半角英数大文字	30	選択必須	有効数字2桁で記載すること。																																																																			
14	日射熱取得率 (8地域対応の場合)			選択必須																																																																					
15	グレードコード	半角英数大文字	2	必須	グレードコードは、以下の区分で記載すること。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>製品区分</th> <th>ガラス中央部の熱貫流率 [W/(㎡・K)]</th> <th>グレードコード</th> <th>製品区分</th> <th>ガラス中央部の熱貫流率 [W/(㎡・K)]</th> <th>グレードコード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">汎用品ガラス</td> <td>0.54 以下</td> <td>GA</td> <td rowspan="5">リフォーム専用ガラス</td> <td>0.54 以下</td> <td>R1</td> </tr> <tr> <td>0.99 以下</td> <td>GB</td> <td>1.0 以下</td> <td>R2</td> </tr> <tr> <td>1.0 以下</td> <td>GC</td> <td>1.7 以下</td> <td>R3</td> </tr> <tr> <td>1.3 以下</td> <td>GD</td> <td>2.5 以下</td> <td>R4</td> </tr> <tr> <td>1.4 以下</td> <td>GE</td> <td>3.9 以下</td> <td>R5</td> </tr> <tr> <td>1.7 以下</td> <td>GF</td> <td rowspan="5">8地域対応ガラス</td> <td>ng値が 0.65 以下</td> <td>R6</td> </tr> <tr> <td>1.9 以下</td> <td>GG</td> <td>1.5 以下</td> <td>W1</td> </tr> <tr> <td>2.2 以下</td> <td>GH</td> <td>1.9 以下</td> <td>W2</td> </tr> <tr> <td>2.5 以下</td> <td>GI</td> <td>2.5 以下</td> <td>W3</td> </tr> <tr> <td>2.8 以下</td> <td>GJ</td> <td>2.6 以下</td> <td>W4</td> </tr> <tr> <td>2.9 以下</td> <td>GK</td> <td rowspan="4">二重窓内窓リフォーム品 (内窓のガラス交換)</td> <td>3.1 以下</td> <td>W5</td> </tr> <tr> <td>3.8 以下</td> <td>GL</td> <td>3.9 以下</td> <td>W6</td> </tr> <tr> <td>3.9 以下</td> <td>GM</td> <td rowspan="2">二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	製品区分	ガラス中央部の熱貫流率 [W/(㎡・K)]	グレードコード	製品区分	ガラス中央部の熱貫流率 [W/(㎡・K)]	グレードコード	汎用品ガラス	0.54 以下	GA	リフォーム専用ガラス	0.54 以下	R1	0.99 以下	GB	1.0 以下	R2	1.0 以下	GC	1.7 以下	R3	1.3 以下	GD	2.5 以下	R4	1.4 以下	GE	3.9 以下	R5	1.7 以下	GF	8地域対応ガラス	ng値が 0.65 以下	R6	1.9 以下	GG	1.5 以下	W1	2.2 以下	GH	1.9 以下	W2	2.5 以下	GI	2.5 以下	W3	2.8 以下	GJ	2.6 以下	W4	2.9 以下	GK	二重窓内窓リフォーム品 (内窓のガラス交換)	3.1 以下	W5	3.8 以下	GL	3.9 以下	W6	3.9 以下	GM	二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換)							●
製品区分	ガラス中央部の熱貫流率 [W/(㎡・K)]	グレードコード	製品区分	ガラス中央部の熱貫流率 [W/(㎡・K)]	グレードコード																																																																				
汎用品ガラス	0.54 以下	GA	リフォーム専用ガラス	0.54 以下	R1																																																																				
	0.99 以下	GB		1.0 以下	R2																																																																				
	1.0 以下	GC		1.7 以下	R3																																																																				
	1.3 以下	GD		2.5 以下	R4																																																																				
	1.4 以下	GE		3.9 以下	R5																																																																				
	1.7 以下	GF	8地域対応ガラス	ng値が 0.65 以下	R6																																																																				
	1.9 以下	GG		1.5 以下	W1																																																																				
	2.2 以下	GH		1.9 以下	W2																																																																				
	2.5 以下	GI		2.5 以下	W3																																																																				
	2.8 以下	GJ		2.6 以下	W4																																																																				
2.9 以下	GK	二重窓内窓リフォーム品 (内窓のガラス交換)	3.1 以下	W5																																																																					
3.8 以下	GL		3.9 以下	W6																																																																					
3.9 以下	GM		二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換)																																																																						

【A1-2】

1 メーカー コード	2 ●製造・輸入 事業者名	3 ●製品名・ 製品愛称	4 性能区分	5 ●製品型番	6 ●性能区分コード		8 ●窓サイズ (LMS)
					熱貫流率 区分	日射熱取得率 区分	
必須	必須	必須	必須	必須	選択必須	選択必須	必須
×××	◇◇◇	▲▲▲	ZEH	■ ■ ■	A		L
×××	◇◇◇	◆◆◆	ZEH	▼▼▼	B		M
×××	◇◇◇	◆◆=	ZEH	▼—▼	C		S

9 開閉方式	10 建具の 仕様	11 開口部の熱貫流率		13 日射熱取得率 (8地域対応の 場合)	14 対象製品リスト 掲載可能日	15 製品情報の 対外非公表を 希望する	16 備考
		熱貫流率	評価方法				
(任意)	必須	必須	必須	選択必須	(任意)	(任意)	(任意)
F	1	1.87	JIS A2102				
H	1	2.33	JIS A2102				
H	1	3.23	二重窓計算式				

■記入の際の注意事項

製品リストは、電算処理を行いますので記入ルールをよくご確認の上、資料を作成してください。条件に従っていない場合はエラーとなりますのでご注意ください。

注1) 任意項目以外は、原則すべて入力すること。(該当なしの場合は空白で可。)

注2) 数字は半角、英字は半角大文字で記入すること。不要なスペースは入力しないこと。

注3) 入力の起点(●列●行目)を変えず、書式フォーマットの変更(列の削除や追加)は行わないこと。また、行はあけずにつめて入力すること。

注4) 環境依存文字(②、Ⅱ、(株)、(有)、等)を使用しないこと。関数(計算式)、参照・リンク(他ファイル、他シート)等は行わないこと。

・ J I S 製品記号などで環境依存数字が入る場合は、算用数字に置き換えること。

注5) 製品リストの行が足りなくなった場合は、適宜、行を追加すること。

※先頭に"●"のある項目情報は、HP上で公表を行う。

■修正時の注意事項

注1) 製品登録完了後に万が一修正が発生した場合は、修正部分の項目セルに必ず色付け(黄色)をし、修正部分が分かるように

して再提出すること。

- ※型番・符番ルール：
- ①型番の頭文字をメーカーコードにする
 - ②末尾から2桁目を性能区分コードにする
 - ③末尾にLMSのいずれかのサイズを付加



項番	項目名	型	最大文字数	必須／任意	項目説明	HP公表					
1	メーカーコード	半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。						
2	製造・輸入事業者名	文字	60	必須		●					
3	製品名・製品愛称	文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	●					
4	性能区分	文字	6	必須	「ZEH」と記入						
5	製品型番	半角英数	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	●					
6	性能区分コード	熱貫流率区分	半角数字	1	選択必須 (8地域対応以外)	性能区分コードは、以下の区分で記入すること。	●				
						熱貫流率 (W/(m ² ・K))					
				1.9以下	1.9超2.3以下	2.3超2.9以下					
				A	B	C					
7	性能区分コード	日射取得率区分	半角数字	1	選択必須 (8地域対応のみ)	窓および ガラスの日射熱 取得率は、以下の区分で記入すること。					
						窓の日射取得率		ガラスの日射取得率			
				0.52以下	0.65以下						
				a	b						
8	窓サイズ(LMS)	半角英大文字	1	必須		窓の大きさは、以下の区分で記入すること。	●				
						0.2～1.6平米未満			1.6～2.8平米未満		2.8平米以上
				S	M	L					
9	開閉方式	半角英大文字	1	(任意)		開閉形式は、以下の区分で記入すること。 なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。					
						引き違い		開き	FIX	上げ下げ	ルーバー
						H		T	F	U	R
						プロジェクト		回転	多機能	折り	その他
				P	K	S	W	X			
10	建具の仕様	半角数字	1	必須		サッシの材質は、以下の区分で記入すること。 ※1その他材料とは主に樹脂製または木材を指す					
						樹脂製		木製	金属とその他材料の複合構造 ※1	金属製熱遮断構造	金属(左記以外のもの)
				1	2	3	4	5			
11	熱貫流率	半角数字	10	必須	12の方法による計算結果の熱貫流率を記載すること。有効数字2桁以上を記載すること。						
12	開口部の熱貫流率	評価方法	文字	60	必須	「JIS A 2102-1 附属書JD」に規定される既存窓の情報がない場合の改修窓の熱貫流率及び国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の「2. エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章第三節 熱貫流率及び線熱貫流率 5.部位の熱貫流率 5.2 開口部」に示される二重窓の熱貫流率計算式による(http://www.kenken.go.jp/becc/house.html)。 ※評価に用いる外窓仕様は、「金属製建具+単板ガラス」とすること。					
13	日射熱取得率(8地域対応の場合)	半角英数	10	選択必須							
14	対象製品リスト掲載可能日	日付	10	(任意)		[13, 14 について] ※13「対象製品リスト掲載可能日」、14「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。					
						YYYY/MM/DD ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。					
15	製品情報の対外非公表を希望する	文字	1	(任意)	非公表:○、公表可能:ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。						
16	備考	文字	60	(任意)							

【A1-3】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
メーカーコード	●製造・輸入事業者名	●製品名・製品愛称	性能区分	●製品型番	●窓サイズ(LMS)	開閉方式	対象製品リスト掲載可能日	製品情報の対外非公表を希望する	備考	●性能区分コード	
										熱貫流率区分	日射熱取得率区分
必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)	(任意)	選択必須	選択必須
×××	◇◇◇	▲▲▲	ZEH	■ ■ ■	L	F	YYYY/MM/DD			A	
×××	◇◇◇	◆◆◆	ZEH	▼▼▼	M	H				B	
×××	◇◇◇	■ ■ ■	ZEH	▲▲▲	M	H					a
×××	◇◇◇	■ ■ ■	ZEH	▲▲▲	M	H				C	
×××	◇◇◇	■ ■ ■	ZEH	▲▲▲	M	H				B	

13	14	15	16	17	18	19	20
建具の仕様	建具等の基準				開口部の熱貫流率		日射熱取得率(8地域対応の場合)
	ガラスの仕様				熱貫流率	評価方法	
	Low-E複層/複層/単板/ダブルLow-E三層複層/Low-E三層複層/三層複層	ガスの封入	空気層厚さ	ガラス中央部の熱貫流率			
必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	必須	選択必須
1				1.5	1.87	JIS A2102	
2				2	2.33	JIS A2102	
5							0.52
4	Low-E複層	無	14mm以上			表1	
3	Low-E複層	有	14mm以上			表1	

●記入の際の注意事項

製品リストは、電算処理を行いますので記入ルールをよくご確認の上、資料を作成してください。条件に従っていない場合はエラーとなりますのでご注意ください。

- 注1) 任意項目以外は、原則すべて入力すること。(該当なしの場合は空白で可。)
 - 注2) 数字は半角、英字は半角大文字で記入すること。不要なスペースは入力しないこと。
 - 注3) 入力の際の起点(●列●行目)を変えず、書式フォーマットの変更(列の削除や追加)は行わないこと。また、行はあけずにつめて入力すること。
 - 注4) 環境依存文字(②、Ⅱ、(株)、(有)、等)を使用しないこと。関数(計算式)、参照・リンク(他ファイル、他シート)等を行わないこと。
・JIS製品記号などで環境依存数字が入る場合は、算用数字に置き換えること。
 - 注5) 製品リストの行が足りなくなった場合は、適宜、行を追加すること。
- ※先頭に"●"のある項目情報は、HP上で公表を行う。

●修正時の注意事項

注1) 製品登録完了後に万が一修正が発生した場合は、修正部分の項目セルに必ず色付け(黄色)をし、修正部分ができるようにして再提出すること。

- ※型番・符番ルール：①型番の頭文字をメーカーコードにする
②末尾から2桁目を性能区分コードにする
③末尾にLMSのいずれかのサイズを付加



項番			型	最大文字数	必須/任意	項目説明	HP公表																				
1	メーカーコード		半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。																					
2	製造・輸入事業者名		文字	60	必須		●																				
3	製品名・製品愛称		文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	●																				
4	性能区分		文字	6	必須	「ZEH」と記入																					
5	製品型番		半角英数	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	●																				
6	窓サイズ (LMS)		半角英数 大文字	1	必須	窓の大きさは、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>0.2～1.6平米未満</td> <td>1.6～2.8平米未満</td> <td>2.8平米以上</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>M</td> <td>L</td> </tr> </table>	0.2～1.6平米未満	1.6～2.8平米未満	2.8平米以上	S	M	L	●														
0.2～1.6平米未満	1.6～2.8平米未満	2.8平米以上																									
S	M	L																									
7	開閉方式		半角英数 大文字	1	(任意)	開閉形式は、以下の区分で記入すること。 なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>引き違い</td> <td>開き</td> <td>FIX</td> <td>上げ下げ</td> <td>ルーバー</td> </tr> <tr> <td>H</td> <td>T</td> <td>F</td> <td>U</td> <td>R</td> </tr> <tr> <td>プロジェクト</td> <td>回転</td> <td>多機能</td> <td>折り</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td>P</td> <td>K</td> <td>S</td> <td>W</td> <td>X</td> </tr> </table>	引き違い	開き	FIX	上げ下げ	ルーバー	H	T	F	U	R	プロジェクト	回転	多機能	折り	その他	P	K	S	W	X	
引き違い	開き	FIX	上げ下げ	ルーバー																							
H	T	F	U	R																							
プロジェクト	回転	多機能	折り	その他																							
P	K	S	W	X																							
8	対象製品リスト掲載可能日		日付	10	(任意)	※「対象製品リスト掲載可能日」、「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。 YYYY/MM/DD ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。																					
9	製品情報の対外非公表を希望する		文字	1	(任意)	非公表:○、公表可能:プランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。																					
10	備考		文字	60	(任意)																						
11	性能区分コード	熱貫流率区分	半角数字	1	選択必須 (8地域対応以外)	性能区分コードは、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <th colspan="3">熱貫流率 (W/(m²・K))</th> </tr> <tr> <td>1.9以下</td> <td>1.9超2.3以下</td> <td>2.3超2.9以下</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> </table>	熱貫流率 (W/(m ² ・K))			1.9以下	1.9超2.3以下	2.3超2.9以下	A	B	C	●											
熱貫流率 (W/(m ² ・K))																											
1.9以下	1.9超2.3以下	2.3超2.9以下																									
A	B	C																									
12	日射取得率区分	半角数字	1	選択必須 (8地域対応のみ)	窓およびガラスの日射熱取得率は、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <th>窓の日射取得率</th> <th>ガラスの日射取得率</th> </tr> <tr> <td>0.52以下</td> <td>0.65以下</td> </tr> <tr> <td>a</td> <td>b</td> </tr> </table>	窓の日射取得率	ガラスの日射取得率	0.52以下	0.65以下	a	b	●															
窓の日射取得率	ガラスの日射取得率																										
0.52以下	0.65以下																										
a	b																										
13	建具の仕様		半角英数	1	必須	[11～20]について ※8地域対応以外の場合は、13「建具の仕様」に加えて14～17「ガラスの仕様」又は、18、19「開口部の熱貫流率」のいずれかの欄に記入すること。 サッシの材質は、以下の区分で記入すること。 ※1その他材料とは主に樹脂製または木材を指す <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>樹脂製</td> <td>木製</td> <td>金属とその他材料の複合構造 ※1</td> <td>金属製遮断構造</td> <td>金属(左記以外のもの)</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> </table>	樹脂製	木製	金属とその他材料の複合構造 ※1	金属製遮断構造	金属(左記以外のもの)	1	2	3	4	5											
樹脂製	木製	金属とその他材料の複合構造 ※1	金属製遮断構造	金属(左記以外のもの)																							
1	2	3	4	5																							
14	建具等の基準	ガラスの仕様	Low-E複層/複層/単板/ダブルLow-E三層複層/ Low-E三層複層/三層複層	文字	60	選択必須 (8地域対応以外) [14～16]について ※ガラスの仕様を判断した「Low-E複層/複層/単板+ガス封入+空気層厚さ(mm)」を記入すること。 17に熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱貫流率が記載されている場合は記載不要。 “Low-E複層”、“複層”、“単板”、“ダブルLow-E三層複層”、“Low-E三層複層”、“三層複層”の別を記載すること。 ダブルLow-E:2枚以上のガラス表面にLow-E膜を使用したLow-E三層複層ガラス																					
15		ガラスの仕様	ガラスの封入	文字	1	選択必須 (8地域対応以外) アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものが封入されている場合は“有”、それ以外の場合は“無”と記載すること。																					
16		ガラスの仕様	空気層厚さ	半角英数	10	選択必須 (8地域対応以外) ※空気層の最小厚さ(mm)を記載すること。“ダブルLow-E三層複層”、“Low-E三層複層”、“三層複層”の場合は、各空気層の合計厚さ(mm)を記入し、備考欄に各空気層厚さ(mm)を記載すること(例:12.12)。“単板”の場合は「0」と記載すること。																					
17		ガラスの仕様	ガラス中央部の熱貫流率	半角英数	30	選択必須 (8地域対応以外) 18に記載した熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱貫流率を有効数字2桁以上で記載すること。 ※表1に記載された建具とガラスの仕様にて評価をした場合は記載不要。																					
18	熱貫流率		半角英数	10	選択必須 (8地域対応以外) 19の方法による試験結果又は計算結果の熱貫流率を記載すること。有効数字2桁以上を記載すること。 ※表1に記載された建具とガラスの仕様にて評価をした場合は記載不要。																						
19	開口部の熱貫流率	評価方法	文字	60	必須 (8地域対応以外) 「JIS A 4710」「JIS A 1492」「ISO 12567-1」に規定される断熱性能試験方法、もしくは、「JIS A 2102-1」「JIS A 2102-2」「ISO 10077-1」「ISO 10077-2」に規定される断熱性能計算方法による。なお、「JIS A2102-1」にて計算を行う場合は、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の「2. エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章第三節 熱貫流率及び線熱貫流率 5.2.4窓又はドアの熱貫流率 付録B 窓又はドアの熱貫流率 B.1 大部分がガラスで構成されている窓等の開口部」に示される表1「適用可能な窓の面積・寸法」及び表2「適用可能な窓の熱貫流率・線熱貫流率」の値を用いることができる。また、上記試験方法、計算方法によらず、建具とガラスの仕様に応じて熱貫流率を定めた「表1」によることもできる。																						
20	日射熱取得率(8地域対応の場合)		半角英数	10	選択必須																						

【A1-4】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
メーカーコード	●製造・輸入事業者名	●製品名・製品愛称	性能区分	●製品型番	●ドア・引戸サイズ(L・S)	開閉方式	対象製品リスト掲載可能日	製品情報の対外非公表を希望する	備考	●性能区分コード	
										熱貫流率区分	日射熱取得率区分
必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)	(任意)	選択必須	選択必須
×××	◇◇◇	▲▲▲	ZEH	■ ■ ■	L	D	YYYY/MM/DD			A	
×××	◇◇◇	◆◆◆	ZEH	▼▼▼	L	D				B	
×××	◇◇◇	■ ■ ■	ZEH	▲▲▲	L	D					a
×××	◇◇◇	■ ■ ■	ZEH	▲▲▲	L	E				C	
×××	◇◇◇	★★★	ZEH	● ● ●	L	D				B	

13	14	15	16 建具等の基準				19 開口部の熱貫流率			22
建具の仕様			ガラスの仕様				熱貫流率	評価方法	日射熱取得率 (8地域対応の場合)	
枠の仕様	戸の仕様	ポスト有無	LowE複層/複層/単板/三層複層	ガスの封入	空気層厚さ	ガラス中央部の熱貫流率				
必須	必須	必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	必須	選択必須	
3	8	無						表2		
2	3	無	LowE複層	無	15mm以上			表2		
3	4	無							0.52	
2	8	無					2.12	JIS A4710		
4	6	無				2.00	3.45	JIS A2102		

■記入の際の注意事項

製品リストは、電算処理を行いますので記入ルールをよくご確認の上、資料を作成してください。条件に従っていない場合はエラーとなりますのでご注意ください。

注1) 任意項目以外は、原則すべて入力すること。(該当なしの場合は空白で可。)

注2) 数字は半角、英字は半角大文字で記入すること。不要なスペースは入力しないこと。

注3) 入力の見出し(●列●行目)を変えず、書式フォーマットの変更(列の削除や追加)は行わないこと。また、行はあけずにつめて入力すること。

注4) 環境依存文字(②、Ⅱ、(株)、(有)、等)を使用しないこと。関数(計算式)、参照・リンク(他ファイル、他シート)等は行わないこと。

・JIS製品記号などで環境依存数字が入る場合は、算用数字に置き換えること。

注5) 製品リストの行が足りなくなった場合は、適宜、行を追加すること。

※先頭に"●"のある項目情報は、HP上で公表を行う。


■修正時の注意事項

注1) 製品登録完了後に万が一修正が発生した場合は、修正部分の項目セルに必ず色付け(黄色)をし、修正部分ができるようにして再提出すること。

- ※型番・符番ルール：①型番の頭文字をメーカーコードにする
 ②末尾から2桁目を性能区分コードにする
 ③末尾にLMSのいずれかのサイズを付加



項番			型	最大文字数	必須/任意	項目説明	HP公表																							
1	メーカーコード		半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。																								
2	製造・輸入事業者名		文字	60	必須		●																							
3	製品名・製品愛称		文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	●																							
4	性能区分		文字	6	必須	「ZEH」と記入																								
5	製品型番		半角英数	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	●																							
6	ドア・引戸サイズ(L・S)		半角英数 大文字	1	必須	ドア・引戸の大きさは、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">ドア:1.0~1.8平米未満 引戸:1.0~3.0平米未満</td> <td style="width: 50%;">ドア:1.8平米以上 引戸:3.0平米以上</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">S</td> <td style="text-align: center;">L</td> </tr> </table>	ドア:1.0~1.8平米未満 引戸:1.0~3.0平米未満	ドア:1.8平米以上 引戸:3.0平米以上	S	L	●																			
ドア:1.0~1.8平米未満 引戸:1.0~3.0平米未満	ドア:1.8平米以上 引戸:3.0平米以上																													
S	L																													
7	開閉方式		半角英数 大文字	1	(任意)	開閉形式は、以下の区分で記入すること。 なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">ドア</td> <td style="width: 50%;">引戸</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D</td> <td style="text-align: center;">E</td> </tr> </table>	ドア	引戸	D	E																				
ドア	引戸																													
D	E																													
8	対象製品リスト掲載可能日		日付	10	(任意)	[8, 9]について ※9「対象製品リスト掲載可能日」、9「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。 ----- YYYY/MM/DD ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。																								
9	製品情報の対外非公表を希望する		文字	1	(任意)	非公表:○、公表可能:□ ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。																								
10	備考		文字	60	(任意)																									
11	性能区分コード	熱貫流率区分	半角数字	1	選択必須 (8地域対応以外)	性能区分コードは、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="3">熱貫流率(W/(m²・K))</th> </tr> <tr> <td style="width: 33%;">1.9以下</td> <td style="width: 33%;">1.9超2.3以下</td> <td style="width: 33%;">2.3超2.9以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: center;">C</td> </tr> </table>	熱貫流率(W/(m ² ・K))			1.9以下	1.9超2.3以下	2.3超2.9以下	A	B	C	●														
熱貫流率(W/(m ² ・K))																														
1.9以下	1.9超2.3以下	2.3超2.9以下																												
A	B	C																												
12	日射取得率区分	半角数字	1	選択必須 (8地域対応のみ)	窓およびガラスの日射熱取得率は、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>窓の日射取得率</th> <th>ガラスの日射取得率</th> </tr> <tr> <td style="width: 50%;">0.52以下</td> <td style="width: 50%;">0.65以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">a</td> <td style="text-align: center;">b</td> </tr> </table>	窓の日射取得率	ガラスの日射取得率	0.52以下	0.65以下	a	b	●																		
窓の日射取得率	ガラスの日射取得率																													
0.52以下	0.65以下																													
a	b																													
13	建具等の基準	建具の仕様	半角英数	1	必須	[13]21 断熱性能について ※13「15」建具の仕様」に加えて16「19」ガラスの仕様」又は、20「21」開口部の熱貫流率」のいずれかの欄に記入すること。 枠の材質は、以下の区分で記入すること。※1その他材料とは主に樹脂製または木材を指す <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>木製</th> <th>金属とその他材料の複合構造※1</th> <th>金属製熱遮断構造</th> <th>金属</th> <th>左記以外のもの</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </table>	木製	金属とその他材料の複合構造※1	金属製熱遮断構造	金属	左記以外のもの	1	2	3	4	5														
木製		金属とその他材料の複合構造※1	金属製熱遮断構造	金属	左記以外のもの																									
1		2	3	4	5																									
14		戸の仕様	半角数字	2	必須	戸の材質は、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th></th> <th>木製断熱積層構造</th> <th>高断熱フラッシュ構造</th> <th>断熱フラッシュ構造</th> <th>フラッシュ構造</th> <th>木製</th> <th>ハニカムフラッシュ構造</th> <th>左記以外のもの</th> </tr> <tr> <th>ガラス有</th> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> <tr> <th>ガラス無</th> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">11</td> <td style="text-align: center;">12</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">14</td> </tr> </table>		木製断熱積層構造	高断熱フラッシュ構造	断熱フラッシュ構造	フラッシュ構造	木製	ハニカムフラッシュ構造	左記以外のもの	ガラス有	1	2	3	4	5	6	7	ガラス無	8	9	10	11	12	13	14
	木製断熱積層構造	高断熱フラッシュ構造	断熱フラッシュ構造	フラッシュ構造	木製	ハニカムフラッシュ構造	左記以外のもの																							
ガラス有	1	2	3	4	5	6	7																							
ガラス無	8	9	10	11	12	13	14																							
15	ポスト有無	文字	1	必須	戸にポストが設置される場合は「有」、設置されない場合は「無」と記載すること。 なお、戸にポストが設置されるものと設置されないものが設定されている場合はポスト有りの性能にてポスト無しを包含することができる。																									
16	ガラスの仕様	Low-E複層/複層/単板/三層複層	文字	60	選択必須 (8地域対応以外)	[16]19について ※ガラスの性能を判断した、「Low-E複層/複層/単板+ガラスの封入+空気層厚さ(mm)」を記入すること。 20に熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央熱貫流率が記載されている場合は記載不要。 ----- 「Low-E複層」「複層」「単板」「三層複層」の別を記載すること。																								
17	ガラスの仕様	ガラスの封入	文字	1	選択必須 (8地域対応以外)	アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものが封入されている場合は「有」、それ以外の場合は「無」と記載すること。																								
18	ガラスの仕様	空気層厚さ	半角英数	10	選択必須 (8地域対応以外)	※空気層の最小厚さ(mm)を記載すること。「三層複層」の場合は、各空気層の合計厚さ(mm)を記入し、備考欄に各空気層厚さ(mm)を記載すること(例:12,12)。「単板」の場合は「0」と記載すること。																								
19	ガラスの仕様	ガラス中央部の熱貫流率	半角英数	30	選択必須 (8地域対応以外)	20に記載した熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央熱貫流率を有効数字2桁以上で記載すること。 ※表2に記載された建具とガラスの仕様にて評価をした場合は記載不要。																								
20	開口部の熱貫流率	熱貫流率	半角英数	10	選択必須 (8地域対応以外)	21の方法による試験結果又は計算結果の熱貫流率を記載すること。有効数字2桁以上を記載すること。 ※表2に記載された建具とガラスの仕様にて評価をした場合は記載不要。																								
21	開口部の熱貫流率	評価方法	文字	60	必須 (8地域対応以外)	「JIS A 4710」「ISO 12567-1」に規定される断熱性能試験方法、もしくは、「JIS A 2102-1」「JIS A 2102-2」「ISO 10077-1」「ISO 10077-2」に規定される断熱性能計算方法による。 なお、「JIS A2102-1」にて計算を行う場合は、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の「2. エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章第三節 熱貫流率及び線熱貫流率 5. 部位の熱貫流率 5.2 開口部 付録B 窓又はドアの熱貫流率」の値を用いることができる。 また、上記試験方法、計算方法によらず、枠、戸、ガラスの仕様に応じて熱貫流率を定めた「表2」によることもできる。																								
22	日射熱取得率(8地域対応の場合)		半角英数	10	選択必須																									



性能証明書について

性能証明書の発行について

● 性能証明書の発行ルール

- ・ 本事業に登録された製品が対象となる工事に使用された際に性能証明書を発行する場合のルールを示します。
- ・ 性能証明書は、各事業ごとに重複して発行しないようにシリアルナンバーを附番し管理してください。
- ・ 性能証明書には、以下の2つの方法があります。

【1WAY発行】

- ・ 対象製品を出荷する際、製品に性能証明書を同梱し発行する方法。

【2WAY発行】

- ・ 対象製品を出荷後、現場の設置情報をメーカーが確認したうえで、性能証明書を発行する方法。

- ・ 本データベースに登録された製品であることの証明は、性能証明書の発行以外にもありますので、型番を使用する各事業のマニュアル等を参照してください。
- ・ 次項以降に、各建材の性能証明書のサンプルを示します。

ガラスの性能証明書サンプル

2022年〇月〇日

省エネ建材型番データベース

性能証明書

開口部の断熱改修
ガラス

事業者名（メーカー名）	ABC硝子株式会社
書類番号（通し番号）	11111
組立事業者名	XYZ株式会社
製品型番	XX〇〇〇〇〇〇M

※事務局登録型番を正確に記載してください

1	製品名	〇〇ガラス
2	ガラスサイズ	W1000mm × H1000mm
3	面積	1.0㎡（中）
4	ガラスの仕様	Low-E複層
5	ガラスの構成	LE3+A12+FL3
6	ガラス中央部の熱貫流率	1.7
7	ガラス日射熱取得率	—
8	ガラスのグレードコード	GF

記載内容		必須	任意
タイトル	省エネ建材型番DB用性能証明	○	
	性能証明書	○	
	ガラス	○	
必須項目	製品型番	○	
	書類番号（通し番号）	○	
	事業者名（メーカー名）	○	
	組立事業者名	○	
	※の注意事項	○	
性能等	製品名	○	
	ガラスサイズ	○	
	面積	○	
	ガラスの仕様	○	
	ガラスの構成	○	
	ガラス中央部の熱貫流率	○	
	ガラス日射熱取得率		○
	ガラスのグレードコード	○	

内窓の性能証明書サンプル

2022年〇月〇日

省エネ建材型番データベース

性能証明書

開口部の断熱改修

内窓

事業者名（メーカー名）

ABC工業株式会社

書類番号（通し番号）

11111

製品型番

XX0000AM

※事務局登録型番を正確に記載してください

1	製品名	TTサッシ
2	建具の材質	樹脂
3	形式	引違い
4	窓サイズ	W1600mm×H1000mm
5	面積	1.6㎡（中）
6	性能区分コード	A
7	ガラスの仕様	LowE複層（A10）
8	ガラス中央部の熱貫流率	—
9	開口部の熱貫流率	—
10	窓の日射取得率	—
11	ガラス日射熱取得率	—

	記載内容	必須	任意
タイトル	省エネ建材型番DB用性能証明	○	
	性能証明書	○	
	内窓	○	
必須項目	製品型番	○	
	書類番号（通し番号）	○	
	事業者名（メーカー名）	○	
	※の注意事項	○	
性能等	製品名	○	
	材質	○	
	開閉方式	○	
	窓サイズ	○	
	面積	○	
	性能区分コード	○	
	ガラスの仕様		○
	ガラス中央部の熱貫流率		○
	開口部の熱貫流率		○
	窓の日射取得率		○
	ガラス日射熱取得率		○

外窓の性能証明書サンプル

2022年〇月〇日

省エネ建材型番データベース	
性能証明書	開口部の断熱改修
	外窓

事業者名（メーカー名）	ABC工業株式会社
書類番号（通し番号）	11111
組立事業者名	XYZ株式会社
製品型番	XX0000BM

※事務局登録型番を正確に記載してください

1	製品名	〇〇サッシ
2	建具の材質	樹脂
3	開閉形式	引違い
4	窓サイズ	W1600mm×H1000mm
5	面積	1.6㎡（中）
6	性能区分コード	B
7	ガラスの仕様	LowE複層（G12）
8	ガラス中央部の熱貫流率	—
9	開口部の熱貫流率	—
10	窓の日射取得率	—
11	ガラス日射熱取得率	—

記載内容		必須	任意
タイトル	省エネ建材型番DB用性能証明	○	
	性能証明書	○	
	外窓	○	
必須項目	製品型番	○	
	書類番号（通し番号）	○	
	事業者名（メーカー名）	○	
	組立事業者名	○	
	※の注意事項	○	
性能等	製品名	○	
	材質	○	
	開閉方式	○	
	窓サイズ	○	
	面積	○	
	性能区分コード	○	
	ガラスの仕様		○
	ガラス中央部の熱貫流率		○
	開口部の熱貫流率		○
	窓の日射取得率		○
ガラス日射熱取得率		○	

ドアの性能証明書サンプル

2022年〇月〇日

省エネ建材型番データベース	
性能証明書	開口部の断熱改修
	ドア

事業者名（メーカー名）	ABC工業株式会社
書類番号（通し番号）	11111
製品型番	XXOOOOBL

※事務局登録型番を正確に記載してください

1	製品名	ABドア
2	枠の材質	金属製熱遮断
3	戸の材質	高断熱フラッシュ
3	形式	ドア
4	ドアサイズ	W900mm×H2300mm
5	面積	2.1㎡（大）
6	性能区分コード	B
6	ガラスの仕様	LowE複層（A12）
7	開口部の熱貫流率	—
8	窓の日射取得率	—
9	ガラス日射熱取得率	—

記載内容		必須	任意
タイトル	省エネ建材型番DB用性能証明	○	
	性能証明書	○	
	ドア	○	
必須項目	製品型番	○	
	書類番号（通し番号）	○	
	事業者名（メーカー名）	○	
	組立事業者名	○	
	※の注意事項	○	
性能等	製品名	○	
	枠の材質	○	
	戸の材質	○	
	開閉方式	○	
	サイズ	○	
	面積	○	
	性能区分コード	○	
	ガラスの仕様		○
	開口部の熱貫流率		○
	窓の日射取得率		○
ガラス日射熱取得率		○	

更新履歴

更新日	該当箇所	修正前	修正後
2022/8/1	P6 表1 39行目	10mm未満のハッチングなし	10mm未満のグレーハッチング追加
2022/8/1	P7 表2 4行目	10mm以上	9mm以上
2022/8/1	P7 表2 15～18行目	10mm未満 14mm以上 14mm未満	9mm未満 12mm以上 12mm未満
2022/8/1	P7 表2 48～51行目	13mm未満 13mm以上 性能区分「B」 性能区分「C」	10mm未満 10mm以上 性能区分「A」 性能区分「B」
2022/8/1	P14 項番15	リフォーム専用ガラスの熱貫流率	下記を追加 0.54以下：R1 1.0以下：R2
2022/9/7	P21-26	未作成	追加
2022/9/15	P5		下記を追加 リフォーム専用ガラスは金属製サッシが前提となります。